

生活支援コーディネーター発行

地域の支え合い通信

麻生・篠路茨戸・太平百合が原・拓北・あいの里

地区版

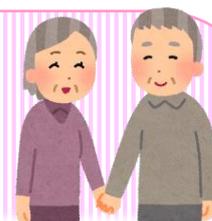


2019年



「たすけあいゲーム」で支え合い♪

介護予防センター百合が原が主催で毎月実施している「麻生すこやか倶楽部」に参加させていただきました。



ゲーム感覚で支え合いの仕組みを考え合うことのできるカードを使い、みなさんと楽しみながら生活支援について、具体的にイメージするところから体験してもらいました。



参加者の方々からは、日常のちょっとしたお困り事に関するご質問も受け、想定以上の盛り上がりとなり、とても有意義な時間でした。みなさま、ありがとうございました！

サロン訪問させていただきました！

地域の交流の場であるサロンで、今、どのような活動をされていらっしゃるのか見学をさせていただきました。

「近くのおばあちゃんにもこのことを教えたい」と、サロンに参加していない方へチラシを持ち帰られた方もいらっしゃいました♪

コーディネーターのご紹介もさせていただきました！



生活支援コーディネーターは、地域の集いの場に訪問し、生活する上での悩みごとや、こんなことを地域でやっていきたいのだけれどどうしたらいいか…など、住み慣れた地域での生活が、より豊かになるようお手伝いをさせていただく役割があります。支え合いの仕組みづくりの講話等も行うことができますので、ぜひお声かけください。

～社会資源の調査をしています～

生活支援コーディネーターは、地域で活用できる場所やサービスを把握し、みなさまが生活で感じるお困り事を解決する手段はないのか、また、これまでの経験を、今度は地域で活用できないだろうか、など、日常生活で生まれる**身近な相談ごとの窓口**として、社会資源をご紹介したり、調整します。

先日は、「シルバー人材センター西支部」・
「ほっ・とプラザ」へ取材に行き、どのような事業を行っているのかを伺いました。



シルバー人材センターも、ボランティアも、依頼する側・依頼を受ける側の双方が、お互いを尊重してこそ成り立つものではないか、と取材を通して感じました！社会資源の調査で得た情報を、地域活動に活かしていけるよう、今後も継続していきます。

新しく生活支援コーディネーターに就任しました！

令和元年5月1日より、**麻生・篠路茨戸・太平百合が原・拓北・あいの里**の4地区の担当となりました、中村みのりです。

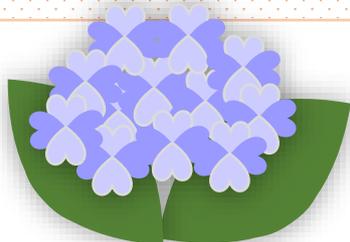
地域の活動に参加させていただきながら、それぞれの地区の支え合いの体制づくりの調整・サポート役となっていきたいと思います！

老人クラブやサロン、単位町内会など、地域の集いがありましたら、お気軽にご連絡ください。



北区生活寄り添いボランティア・ 生活応援ボランティア

「北区寄り添いボランティア」、「北区生活応援ボランティア」は、北区全域を対象にした住民ボランティア団体です。定例会では活発な意見交換を行いながら、それぞれ、ご自身のペースで継続されています。事例集もございますので、ご興味のある方は、北区社会福祉協議会までお問合せください♪



【お問い合わせ先】

札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目北区役所 1階

☎757-2482

担当) 生活支援コーディネーター 中村